

佐渡市立両津小学校 アスベスト健康対策等 専門会議 ニュース

2017(平成 29)年 11 月 16 日発行 **第 9 号**

- Index
1. 第 14 回専門会議の内容について
 2. 保護者、教職員アンケートについて
 3. アスベスト健康対策
— 今後の方針について —
 4. 第 15 回専門会議の内容について

発行：佐渡市立両津小学校アスベスト健康対策等専門会議

事務局：佐渡市教育委員会学校教育課 学事指導係 〒952-0206 佐渡市畑野甲 533 番地

Tel. 0259-66-4894 Fax. 0259-66-4900 E-mail k-gakko@city.sado.niigata.jp

URL https://www.city.sado.niigata.jp/topics/ryotsu_asbestos/news/index.shtml

ご不明な点や、ご意見・ご要望等がございましたら、お気軽に事務局までお問い合わせ下さい。

1. 第 14 回専門会議の内容について

平成 28 年 8 月 27 日（土）、標記会議が開催されました。

健康リスク・心理相談の申込み、胸部レントゲン写真の読影・保管については、どちらの申込みもありませんでした。胸部レントゲン写真の保管については、現在事務局で保管している方の分について平成 29 年度中にデータ化を進めることとなりました。

両津小学校アスベスト飛散事故から 10 年の節目を迎え、専門会議ではこれから 10 年の健康対策の方針について、全体への広い周知ではなく、個別性を重視し、個々への対応が必要である旨の話し合いがされました。

健康対策のあり方と、今後の通知方法については、平成 28 年 3 月に実施した保護者（父母）へのアンケートの回答を基にご案内させていただきます。

アンケート結果は、以下へ掲載いたします。

2. 保護者、教職員アンケートについて

昨年、保護者（父母）、教職員の方を対象にアスベスト健康対策アンケートを実施し、様々なご意見をいただきました。調査結果は以下のとおりです。

【回収率】 保護者・児童の方	約 25%
教職員の方	約 45%

【1 保護者の意識について】

(1) アスベストに起因する健康リスク（中皮腫、肺がん等）を理解しているか。

- | | | | |
|--------------|-----|----------------|-----|
| ①よく理解している・・・ | 8名 | ②おおむね理解している・・・ | 31名 |
| ③少し理解している・・・ | 10名 | ④よくわからない・・・ | 2名 |

(2) 喫煙によりリスクが高まることを知っているか。

- | | | | |
|--------------|-----|----------------|-----|
| ①よく理解している・・・ | 20名 | ②おおむね理解している・・・ | 17名 |
| ③少し理解している・・・ | 10名 | ④よくわからない・・・ | 4名 |

(3) 建設業や建物メンテナンス業に携わることにより、健康リスクが高まることを知っているか。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ①よく理解している・・・13名 | ②おおむね理解している・・・24名 |
| ③少し理解している・・・10名 | ④よくわからない・・・・・・4名 |

(4) アスベスト健康リスクについて、お子さんの将来的な健康不安を感じるか。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ①強く不安を感じる・・・・・・4名 | ②少し不安を感じる・・・・・・15名 |
| ③ほとんど不安は感じない・・24名 | ④まったく不安を感じない・・8名 |

(5) (4) の質問で①②を回答された方のうち、どのような不安を感じているか。

(複数回答可)

- ①飛散事故にあったことで、子どもが偏見や差別を受けるのではないか・・・0名
- ②将来アスベスト関連疾患を患うのではないか・・・・・・10名
- ③関連疾患を患った際、アスベスト関連疾患と正しく認定されるか・・・・12名
- ④アスベスト関連疾患と認定された場合、きちんと保障されるか・・・・10名
- ⑤その他

- ・生まれつき腎疾患があるため、アスベスト関連疾患を認定されたとき、受けられる治療が限定されるのではないか。
- ・生まれつき心疾患があるため、影響が心配される。

(6) 「佐渡市立両津小学校アスベスト健康管理手帳」を保管しているか

- ①保管している・・・・21名
- ②保管していない・・・・25名
- ②のうち、再発行希望者・・・・13名

【2 お子さんの意識について】

(1) アスベストに起因する健康リスク（中皮腫、肺がん等）を理解しているか。

- | | |
|------------------|--------------------|
| ①よく理解している・・・3名 | ②おおむね理解している・・・・11名 |
| ③少し理解している・・・・24名 | ④よくわからない・・・・・・11名 |

(2) 喫煙によりリスクが高まることを知っているか。

- | | |
|------------------|--------------------|
| ①よく理解している・・・・10名 | ②おおむね理解している・・・・10名 |
| ③少し理解している・・・・14名 | ④よくわからない・・・・・・15名 |

(3) 建設業や建物メンテナンス業に携わることにより、健康リスクが高まることを知っているか。

- ①よく理解している・・・ 8名 ②おおむね理解している・・・ 10名
③少し理解している・・・ 15名 ④よくわからない・・・ 16名

(4) 飛散事故以降、不安を感じたことがあるか。

- ①事故当時も今も、まったく不安を感じない・・・ 21名
②事故当時には不安を感じていたが、今は不安を感じない・・・ 20名
③事故当時には不安を感じなかったが、今は何らかの不安を感じている・・・ 7名
④事故から今まで、何らかの不安を感じている・・・ 1名

(5) (4) の質問で②③④を回答された方のうち、どのような不安を感じているか。

- ①飛散事故にあったことで、まわりから偏見や差別を受けるのではないか・・・ 2名
②将来アスベスト関連疾患を患うのではないか・・・ 14名
③アスベスト関連疾患と認定された場合、きちんと保障されるか・・・ 3名
④その他

- ・まわりの大人の様子、報道関係の大きさ。
- ・小学生の頃は喘息の発作も多く、今後発病したらと感じることがあり、大学生になってからは喫煙者の近くにいたくないと感じる。

(6) アスベスト事故は、自分の生活スタイルや生き方に何らかの影響を与えたか。

- ①大きく影響している・・・ 0名 ②少しは影響している・・・ 5名
③あまり影響していない・・・ 15名 ④まったく影響していない・・・ 25名

(7) (6) の質問で①②を回答された方のうち、どのような影響があったか。

- ・建設関係の就職は外した。また、喫煙者が多いバイトや店の出入りにも気をつけている。
- ・工事現場の近くを歩くことが怖いと感じる。

【3 通知等について】

(1) 今後も「健康リスク・心理相談の開催案内」や「アスベスト健康対策等会議ニュース」の通知を希望するか。

- ①どちらも希望する・・・ 10名
②健康リスク・心理相談の案内のみ希望する・・・ 2名
③アスベスト健康対策等会議ニュースのみ希望する・・・ 7名
④ホームページ等に掲載されていれば、通知はどちらも希望しない・・・ 30名

(2) (1) の質問で①②③を回答された方のうち、どのような方法で通知を希望するか

- ①文書での通知（現在の方法）・・・ 18名
②メールマガジンによる配信・・・ 7名

【その他意見】

- ・当時の工事は夏休み中に行うよう校長が依頼したと聞いている。業者もしくは行政側の都合で事故が発生した。下請け工事業者のずさんな作業内容は未だに記憶に残っています。危険を伴う工事は長期休み中に行うべきで、二度とないようにしてほしい。
- ・親としてはリスクを心配せずに過ごしてきた。今回のアンケートで子どもたちに様々な考えが出てきていると知った。病気を持っているお子さんの方が、肺・呼吸系のことなので生活に気をつけていたり、親から自立する際の対応をどうするかと考えている。
- ・当時の迅速な会議開催等の対応、行きすぎと思われるくらいの対応（上履き全員全額弁償で買い替え等）大変だったと思う。今のところ心配はしていませんが、もし少しの確率で関連疾患を発症した場合、（自分の子以外のためにも）すぐに対応できるように事務局は存続して欲しい。

【教職員向けアンケート結果】

(1) アスベストに起因する健康リスク（中皮腫、肺がん等）を理解しているか。

- | | | | |
|--------------|----|------------------|----|
| ①よく理解している・・・ | 2名 | ②おおむね理解している・・・ | 7名 |
| ③少し理解している・・・ | 1名 | ④よくわからない・・・・・・・・ | 0名 |

(2) 喫煙によりリスクが高まることを知っているか。

- | | | | |
|--------------|----|------------------|----|
| ①よく理解している・・・ | 2名 | ②おおむね理解している・・・ | 5名 |
| ③少し理解している・・・ | 2名 | ④よくわからない・・・・・・・・ | 1名 |

(3) 建設業や建物メンテナンス業に携わることにより、健康リスクが高まることを知っているか。

- | | | | |
|--------------|----|------------------|----|
| ①よく理解している・・・ | 2名 | ②おおむね理解している・・・ | 6名 |
| ③少し理解している・・・ | 1名 | ④よくわからない・・・・・・・・ | 1名 |

(4) アスベスト健康リスクについて、健康不安を感じるか。

- | | | | |
|-------------------|----|-------------------|----|
| ①強く不安を感じる・・・・・・・・ | 0名 | ②少し不安を感じる・・・・・・・・ | 0名 |
| ③ほとんど不安は感じない・・・ | 4名 | ④まったく不安を感じない・・・ | 6名 |

(5) (4) の質問で①②を回答された方のうち、どのような不安を感じているか。

※ (4) ①②の回答者なし

- ①飛散事故にあったことで、まわりから偏見や差別を受けるのではないか
- ②将来アスベスト関連疾患を患うのではないか
- ③関連疾患を患った際、アスベスト関連疾患と正しく認定されるか
- ④アスベスト関連疾患と認定された場合、きちんと保障されるか

(6) アスベスト事故は、自分の生活スタイルや生き方に何らかの影響を与えたか。

- ①大きく影響している・・・ 1名
- ②少しは影響している・・・ 1名
- ③あまり影響していない・・・ 2名
- ④まったく影響していない・・・ 6名

(7) (6) の質問で①②を回答された方のうち、どのような影響があったか。

- ・児童を預かる責任者として、除去工事を受入れたことに対する責任を強く感じている。
- ・児童在校時の工事拒否が自分の力だけでは通じなかったことへのむなしさが消えることがない。
- ・当時、アスベストについてあまりに無知だったため、危機管理の大切さを強く感じた。

(8) 今後も「健康リスク・心理相談の開催案内」や「アスベスト健康対策等会議ニュース」の通知を希望するか。

- ①どちらも希望する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1名
- ②健康リスク・心理相談の案内のみ希望する・・・・・・・・ 0名
- ③アスベスト健康対策等会議ニュースのみ希望する・・・ 0名
- ④ホームページ等に掲載されていれば、通知はどちらも希望しない・・・ 9名

(9) (8) の質問で①②③を回答された方のうち、どのような方法で通知を希望するか

- ①文書での通知（現在の方法）・・・ 1名
- ②メールマガジンによる配信・・・ 0名

3. アスベスト健康対策—今後の方針について—

2016年から2025年の健康対策の対象者は当時、飛散事故によりアスベストを吸引したとされる方全員です。（児童204名、職員22名）万が一、アスベスト関連疾患を発症するとした場合、2026年以前の発症は極めて少ないと考えられます。

そのため2025年までの間、児童の健康診断を全員に行うことはしませんが、他の病気や疾患診療の際のレントゲンやCT写真がある場合に読影希望がありましたら、年一回行われる健康対策委員会の際に読影します。また、緊急に読影を希望される方がいましたら対応いたします。

教職員の方については、胸部レントゲン写真を毎年の職員健康診断で撮影するため、希望される方がいましたら、その写真を用いて読影いたします。すでに退職された方については、レントゲン写真を撮影する機会を設けたいと考えています。

今後の通知方法については、いただきましたご回答に従い以下のように通知いたします。

- 今後も通知を希望する方 → 続けて毎年ご案内いたします。
- 今後通知は希望しない方 → 一度ご案内は中止します。
- ※アンケート未提出の方 → 改めて12月下旬に希望確認を依頼したいと考えております。
通知が届いた際には返信をお願いします。

なお、ホームページ等での情報発信は続けていきますのでご確認いただき、ご相談等ございましたら学校教育課へお問い合わせください。なお、20年目の節目や委員会で今後の方針についての重大な決定がなされた際は、通知を希望されない方にもご案内させていただきますので、ご理解ください。

4. 第15回専門会議の内容について

平成29年8月26日（土）、標記会議が開催されました。

健康リスク・心理相談の申込み、教職員の胸部レントゲン写真の読影・保管については、どちらの申込みもありませんでした。

現在事務局で保管している胸部レントゲン写真については、長期保存のために、データ化（CD-ROM化）作業を今年中に実施します。

なお、来年度以降も専門会議、健康リスク・心理相談は引き続き実施します。

社会情勢や医療の発展に応じた対策を講じる必要から、将来に渡り、専門会議ニュース発行時などに合わせて現住所（あて先）の確認を行ってまいります。

引越し等であて先が変更になったときには、事務局までお知らせくださいますようお願いいたします。（特に島外へ転出した方々についてはよろしく願いいたします）